計測・表示システム
設置作業マニュアル

GP-NET

2013 年 10 月

株式会社 フィールドロジック

※一部、仕様によっては本マニュアルの写真と納品物が異なることがございます。

目次

１．使用する機器 2
２．機器の組立・設置（PC 周り） 5
２－１　パソコンラックの組立・設置 5
２－２　PC・モニタ・UPS の設置 5
２－３　配線（信号線） 6
２－３－１　ディスプレイ 6
２－３－２　キーボード・マウス 7
２－３－３　RS485⇔232C 変換器 8
２－３－４　UPS 9
２－４　配線（電源線） 11
２－４－１　ディスプレイ 11
２－４－２　PC 12
２－４－３　UPS とアース線の接続 13
２－４－４　RS485⇔232C 変換器 13
２－６　完成状態（整線後） 15
３．通電 16
３－１　UPS 16
３－２　PC 17
３－３　ディスプレイ 17
４．計測・表示確認 18
４－１　多目的計測ソフトウェア「Beans」のみがインストールされている場合 18
４－２　多目的計測ソフトウェア「Beans」及び
大型ディスプレイ対応表示ソフトウェア「Festa」がインストールされている場合 18
４－２－１　解像度の設定 19

1. 使用する機器

■パソコン

＜納品状態＞

＜必要機器＞

□パソコン本体	□キーボード	□マウス
□固定足×２	□固定足用ネジ×２	□電源コード

■ディスプレイ

＜納品状態＞

＜必要機器＞

□モニタ	□RGB ケーブル	□電源ケーブル

■RS485⇔232C 変換器

＜必要機器＞
□納品物すべて

＜納品状態＞

＜必要機器＞

□本体　□ケーブル　□電源アダプタ
□延長コード

■UPS

＜納品状態＞

＜必要機器＞

□UPS　□USB ケーブル
□コンセントアダプタ（３口→２口：必要に応じて）

■PC ラック

＜必要機器＞

□納品物すべて

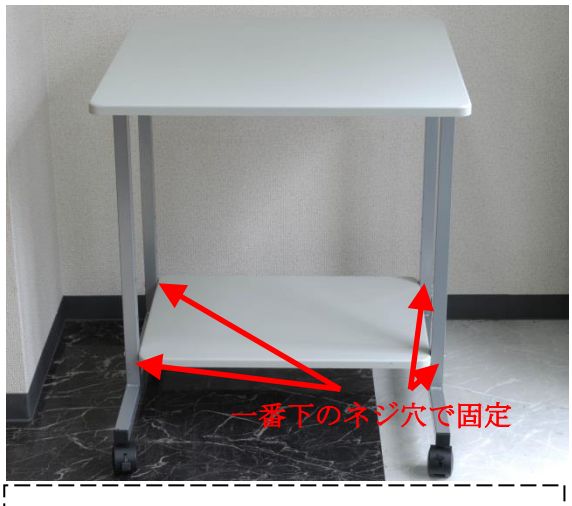
2.　機器の組立・設置（PC 周り）

２－１　パソコンラックの組立・設置

・パソコンラックの取扱説明書の指示通りに、パソコンラックを組み立ててください。

※下段の棚は一番下の状態で組み立ててください。

・組み立てが終わりましたら、設置場所付近のできるだけ広いスペース（壁から離れていることが望ましい）に設置してください。



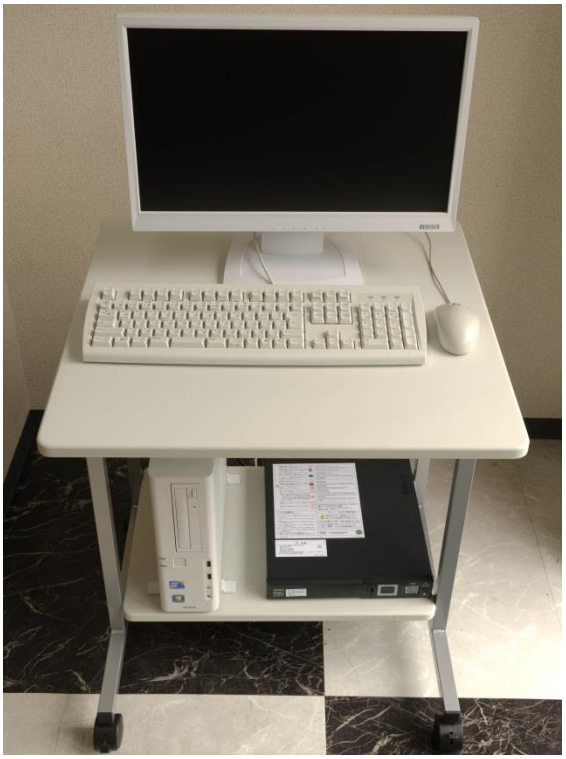
パソコンラックの組立完成写真

２－２　PC・モニタ・UPS の設置

・PC の背面に、固定足用ネジを使用し、固定足を取り付けてください（下写真を参照）。

・モニタ、キーボード、マウスをパソコンラックの上段に、パ PC、UPS を下段に設置してください。
（設置レイアウトは右写真を参照）

パソコンを上下逆にした状態で撮影



設置レイアウトの例

２－３　配線（信号線）

２－３－１　ディスプレイ

■RGB ケーブルの接続

・RGB ケーブルをディスプレイに接続します。

※ディスプレイ背面の一番右のコネクタに接続

（コネクタの下に D-SUB との表記あり）

ディスプレイを背面から撮影

・RGB ケーブルを PC に接続します。

PC を背面から撮影

２－３－２　キーボード・マウス

■キーボードケーブル、マウスケーブルの接続

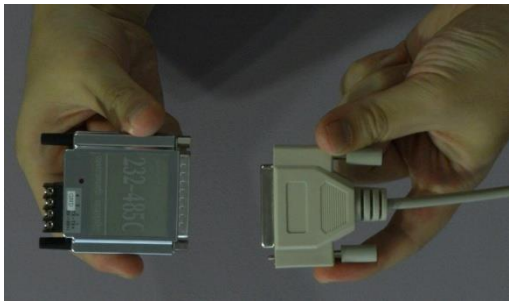
・キーボードケーブル（紫)、マウスケーブル（緑）を PC に接続します。

配線後の状態

２－３－３　RS485⇔232C 変換器

■変換器本体と変換ケーブルの接続

・変換器本体と変換ケーブルを接続します。



■変換ケーブルと PC の接続

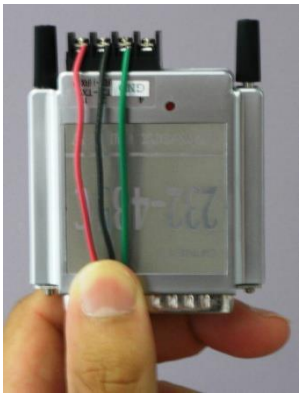
・変換ケーブルを PC に接続します。

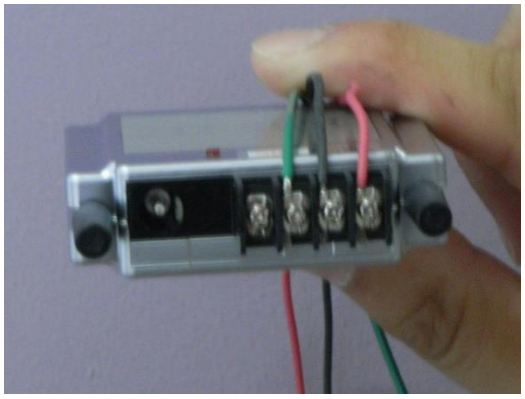
配線後の状態

■変換器本体と信号線の接続

・変換器本体と信号線（RS485）を接続します。

※変換器本体上側（ロゴのある側）から信号線（RS485）を接続します。



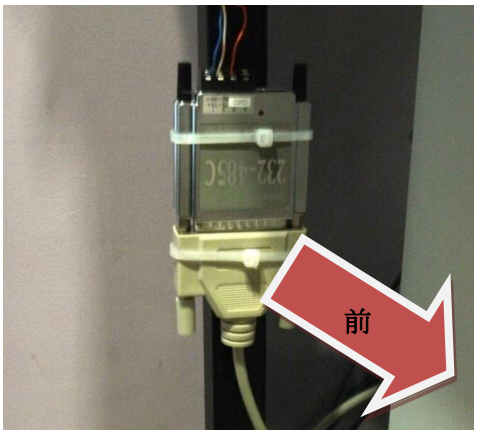


※左図は、２線式の場合です。

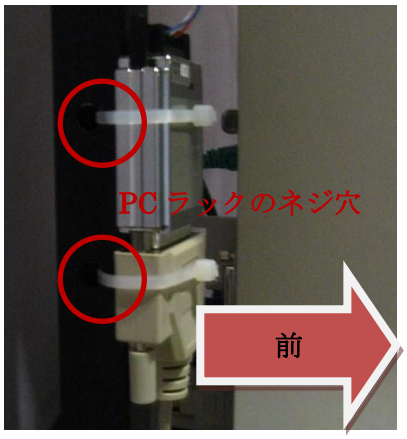
■変換器本体の固定

・変換器本体をインシュロック等で PC ラック（正面から見て左後方の支柱）に固定します。

※PC ラックのねじ穴を利用して固定します。



PC ラックの左面側から撮影



PC ラックの左面側から撮影

２－３－４　UPS

■UPS と USB ケーブルの接続

・UPS と USB ケーブルを接続します。

UPS を背面から撮影

配線後の状態

■PC と USB ケーブルの接続

・PC と USB ケーブルを接続します。

USB とテプラを貼っている
場所にさしてください

配線後の状態

２－４　配線（電源線）

２－４－１　ディスプレイ

■電源ケーブルとディスプレイの接続

・電源ケーブルをディスプレイに接続します。

※ディスプレイ背面の一番左のコネクタに接続

（コネクタの下に AC との表記あり）

ディスプレイを背面から撮影

■電源ケーブルと UPS の接続

・電源ケーブルを UPS に接続します。

※UPS 背面の一番右のコネクタに接続

※アース線を上向きに接続

UPS を背面から撮影

配線後の状態

２－４－２　PC

■電源ケーブルと PC の接続

・電源ケーブルを PC に接続します。

配線後の状態

■電源ケーブルと UPS の接続

・電源ケーブルを UPS に接続します。

※UPS 背面の真中のコネクタに接続

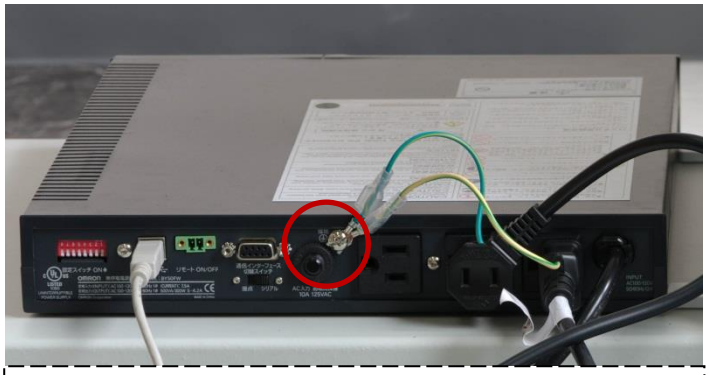
※アース線を上向きに接続

UPS を背面から撮影

配線後の状態

２－４－３　UPS とアース線の接続

・PC とディスプレイの電源線
　から出ているアース線を、
　UPS の指定場所にネジ留めします。



UPS を背面から撮影／配線後の状態

２－４－４　RS485⇔232C 変換器

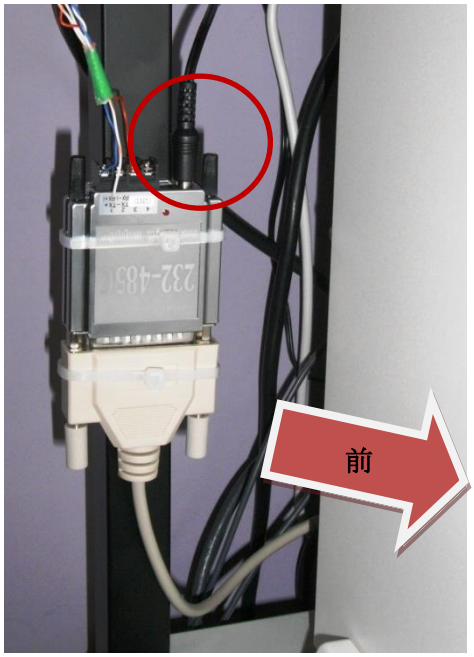
■電源アダプタと延長コード

・電源アダプタと延長コードを接続します。
　※接続したものを、以後電源ケーブルと呼びます。

■電源ケーブルと変換器本体

・電源ケーブルを変換器本体に接続します。

※ディスプレイ背面の一番左のコネクタに接続



PC ラックの左面側から撮影

■電源ケーブルと UPS の接続

・電源ケーブルを UPS に接続します。

※UPS 背面の一番左のコネクタに接続

UPS を背面から撮影

配線後の状態

２－６　完成状態（整線後）

3. 通電

３－１　UPS

・UPS の電源線をコンセントにさします。

・UPS の正面にある状態表示ランプが点灯することを確認し、電源ボタンを押します。

UPS を正面から撮影

・状態表示ランプが「ON」になれば正常に通電しています（多少時間がかかります）。

正常に起動した状態

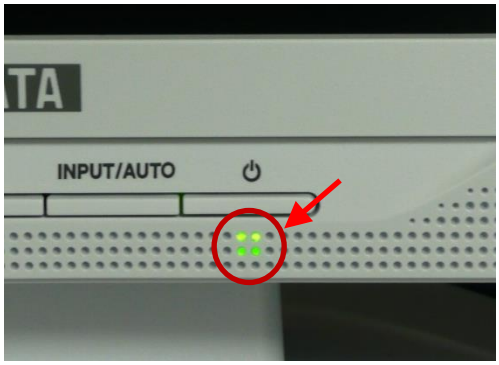
３－２　PC

・UPS が正常に起動すると、PC は自動的に起動します。

PC を正面から撮影（PC 中央部）

３－３　ディスプレイ

・ディスプレイ横（正面から向って右側）一番下のボタンを押します。



ディスプレイ正面下部を撮影

・画面上にて Windows が起動していることを確認します。

4. 計測・表示確認

４－１　多目的計測ソフトウェア「Beans」のみがインストールされている場合

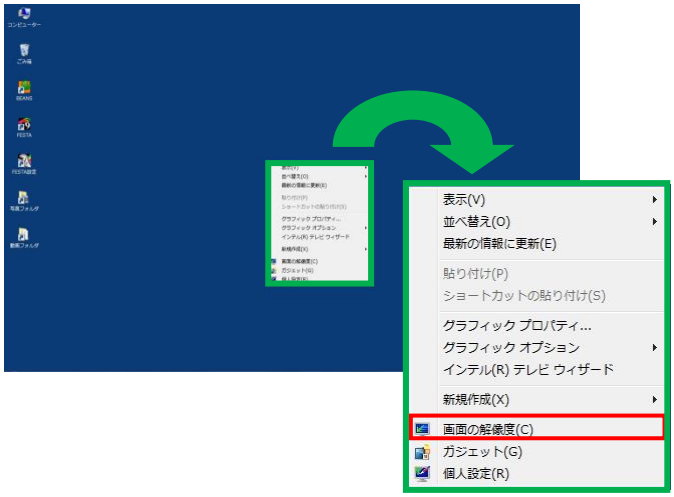
・多目的計測ソフトウェア「Beans」が起動しています。
・別添の多目的計測ソフトウェア「Beans」の取扱説明書を参照し、計測確認を行ってください。

４－２　多目的計測ソフトウェア「Beans」及び大型ディスプレイ対応表示ソフトウェア「Festa」がインストールされている場合

・大型ディスプレイ対応表示ソフトウェア「Festa」が起動しています。
　・キーボード左上の Esc を押してください。
　・画面右上の終了ボタン×を押してください。
　⇒多目的計測ソフトウェア「Beans」が現れます。
・別添の多目的計測ソフトウェア「Beans」の取扱説明書を参照し、計測確認を行ってください。
・計測確認の終了後、デスクトップにある、「Festa」のショートカットキーをクリックし、大型ディスプレイ対応表示ソフトウェア「Festa」を起動してください。

４－２－１　解像度の設定

大型 TV などによっては既存の解像度(1280×768)では正常に表示できない場合があります。
その場合、デスクトップ上で右クリックからメニューを呼び出し、画面の解像度を選択します。



大型 TV にて正常に表示される解像度を設定したらOK をクリックしてください。

サポート情報

作業時にお困りのことがございましたら、下記にご連絡ください。

株式会社 フィールドロジック

サポートダイヤル　:06-6446-2110

Fax　: 06-6446-2400